

中国・武漢市金銀湖西区総体計画

計画 地区（金銀湖西区）は、武漢市中心部漢口から12-13kmの距離、呉家山新区（面積 188k m²、計画人口40 万人）の一画、金銀湖生態保護区に位置しています。開発の先行する金銀湖東 区の住宅地群は、面的な広がりを持ち、大規模な集積を形成していますが、本地区及び周辺（万科開発予定地等）は全体で約 120ha 程度の相対的に小規模な開発地区で、周囲から孤立した立地にある。
全体面積は、約59.5ha、幹線道路を除く敷地面積は48.4ha。

計画コンセプト

- ① 生活質・生活環境創造
- ② 自然環境との調和・自由時間重視のまちづくり
- ③ 住み続けられるまち（Livable City, Sustainable City）
- ④ 街並みの魅力、景観の魅力

地区のイメージ

『親水文化創造都市－金銀湖 Water City －』

住宅地計画設計の方針

- ・豊かな親水コミュニティの創出
- ・高水準コミュニティ・デザインの実現
- ・多様な住宅の供給

地区センター計画設計の方針

- ・用途複合型センター形成、連続的な街なみの創出
- ・2つのエントランス空間の形成
- ・都市的な水辺空間の演出

緑地・景観計画の方針

- ・生態回廊（Eco- Corridor）の形成
- ・景観軸（シンボル・モール）の形成

所在地	中国武漢市
発注者	中国湖北泰躍公司
敷地面積	59.5ha
用途	分譲住宅
構造・規模	レンガとRCの混合構造